

大川小学校との交流学習

大川小学校の友だちが黒潮町に来てくれ、1学期は入野の浜で「砂像コンテスト」をしたり海水浴を楽しみました。2学期には、学校で授業をしたり、体育館でみんなでレクをして交流を深めました。3学期は私たちが大川村に行くことになりました。高速道路を大豊で降りてずっと行くと、とても大きなダムがありました。まだまだ山道を進むと、雪が見えてきたのでうれしくなりました。「自然教育センター白滝」に到着しました。約3時間くらいかかったけど、みんなと話したり「トムとジェリー」のビデオを見たりして楽しかったです。雪合戦をした後、みんなで黒毛和牛のカレーライスを食べるとても美味しかったです。その後、班で考えた雪だるまコンテストをしました。後日、テレビ会議で発表があり、優勝したのは私たちの作った「ベイマックス」だったのでもううれしかったです。来年も交流を続けたいです。

(田ノ口小学校 5年 中野 莉瑚)



私たちの楮学習

私たち拳ノ川小5・6年生は、今年も総合学習で楮を育てました。草をひいたり、芽かき作業をしました。私たち5年生は初めてなので、6年生に教えてもらいながらやりました。夏は草がたくさんはえて大変だったし、とても暑かったです。12月には、楮の刈り取りをしました。いっぱい切りました。それをみんなで協力して、玉きりをしました。ザクッと切れて気持ちよかったです。それを蒸し焼きにして皮をはぎました。そして、1月29日に紙すきに紙すき体験をしました。6年生は卒業証書を作り、5年生は和紙を作りました。みんな上手に作れました。私たちが育てた楮が和紙になるのは不思議だし、すごいなと思いました。

(拳ノ川小学校 5年 大石 千愛)



私たちの楮学習の指導者、和紙づくり名人の中嶋さんに、紙すきの仕方を教えてもらいました。

地産地消をしよう

1月に、給食についての勉強を佐賀学校給食センターの岡本先生といっしょにしました。内容は、地元の食べ物食べていこうというもので、しめじやもやしなど野菜が多かったので、高知県は育ちやすいのかなと思いました。高知は野菜や魚がとれたてでおいしいので、たくさん食べて地産地消をしようと思いました。勉強の中でおどろいたことは、高知県の食料自給率が全国第7位だったことです。ぼくは、それだけ農業や漁業がさかんなのかなと思ったし、とても高知県はいい所だな、と少しうれしい気持ちになりました。この授業をして思ったことは、高知県の事はだいたい知っているつもりだったけど、まだまだ知らないことがたくさんあったので、これからいろいろなことを調べてみたいです。そして、高知県のおいしい食べ物を全国の人にいっぱい知ってもらいたいと思いました。

(南郷小学校 5年 松田 莉空)

